

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

佐賀県伊万里・有田地区医療福祉組合 伊万里有田共立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	200床以上～300床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 1	指定病院の状況 2
直営	25	対象	ド訓	救 臨 感 災 地 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
-	17,283	非該当	7：1	

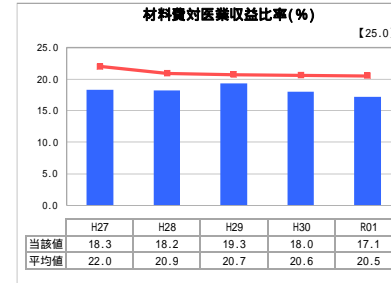
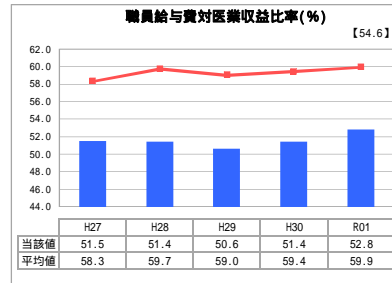
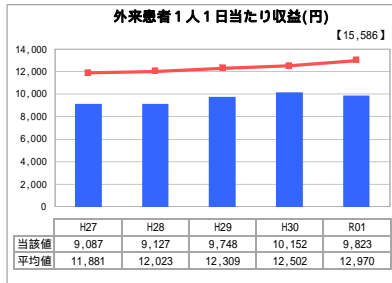
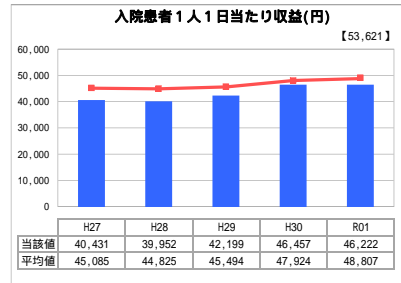
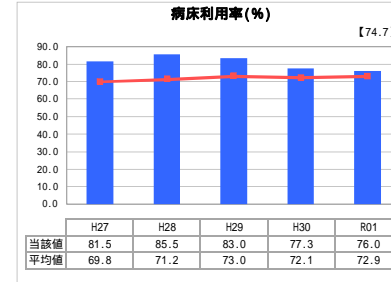
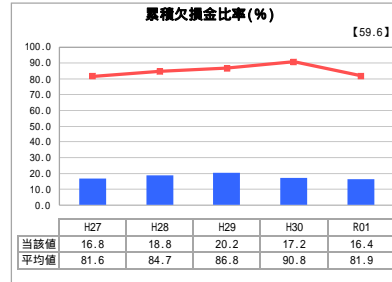
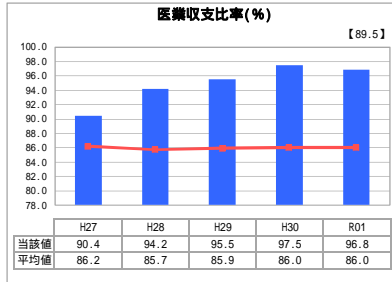
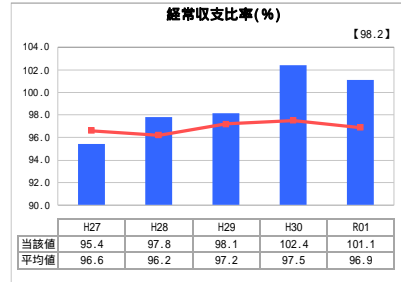
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
202	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	206
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
202	-	202

- 1 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 2 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

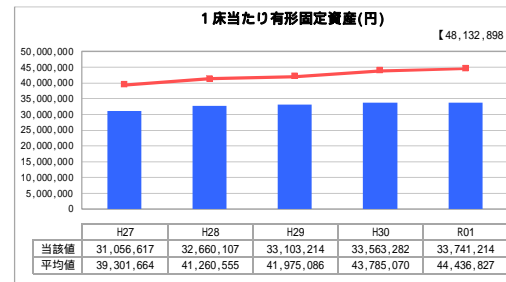
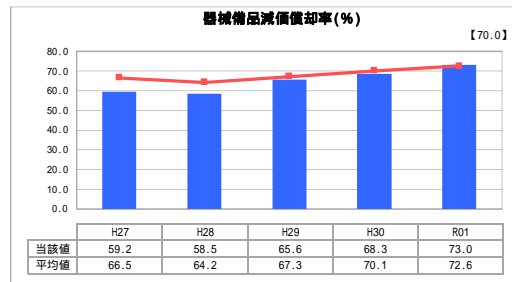
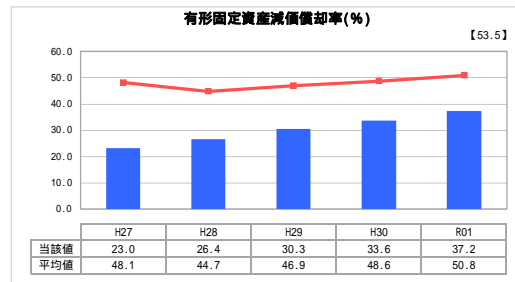
**グラフ凡例**

当該病院値（当該値）  
 - 類似病院平均値（平均値）  
 【】 令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



**公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）**

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成23 年度	- 年度	- 年度

**地域において担っている役割**

佐賀県西部地域の地域医療支援病院として、急性期医療などの質の高い医療を提供する役割  
 安心安全で受診できる地域住民のための病院としての役割  
 患者の紹介・逆紹介や高度医療機器の共同利用、診療情報伝達システム等を活用し、地域における病病・病診の医療連携を強化する役割  
 地域の医療従事者の資質の向上を図るため研修会等を開催し、地域医療の充実を担う役割  
 災害拠点病院として、災害発生時における医療救護活動及び県等の要請による医療救護班を派遣する役割

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は100%以上で黒字である。  
 累積欠損金比率は平均を大きく下回り、解消傾向である。  
 病床利用率は平均を上回っているが、年々減少傾向である。利用率を上げるため、医師不足解消への取り組みが必要である。  
 入院及び外来患者1人1日当たり収益は、共に平均を下回っている。主な要因はDPCの機能評価係数が低いこと、診療科目が少ないことである。改善策として、救急患者の積極的な受入、関係機関へ医師確保のための要請を行うなどの取り組みを行っている。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率は平均より大きく下回っているが、開院し8年しか経過していないためである。  
 器械備品減価償却率は平均を若干上回り、器械の更新時期を示している。改革プランに基づき、計画的な更新を行う予定である。  
 1床当たり有形固定資産は平均より約1千万円も下回っており、過大な設備投資していないことを示しているものである。

### 全体総括

入院及び外来患者が減少したことで収益が減少したが、費用を抑えることができたため、2年連続黒字である。  
 今後は、より効率的な経営を行うことで健全な病院運営を目指すとともに、病床稼働率80%以上を目指し、安定的な経営に取り組みものである。また、医師不足解消のため、関係機関と協力し、医師確保に向けて取り組むものである。  
 伊万里市及び有田町が共同運営する中核病院として総合的な医療環境の充実を図り、西部医療圏における医療機関同士の連携、医療資源の効率的運用などにより、地域住民が安心して生活できるよう、地域医療支援病院としての確立を目指していくものである。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。